

2026年度第2回私図協国際図書館協力委員会議事要録

期 間：2026年5月14日（木）～5月19日（火）AM

方 式：メール審議

議事確認回答：フォームによる

以下委員長からの報告及び提案について委員全員から確認された。

1. 第1期認定研修（ALA・米国図書館研修）について

認定研修対象事業（World Library Tour）に関して5月14日に企画会社丸善から参加申込者が催行人数に達しなかったため、中止となった旨通知があった。

2. 第2期認定研修について

中東情勢により中止となった欧州図書館研修の代替として企画会社丸善から下記内容により実施する旨通とがあった。5/15に同社HPに掲載された。なお、名称は「豪州図書館研修」と表記されるので協会の認定研修案内も当該名称に統一する。

【豪州図書館研修 2026】

日程：2026年9月6日（日）～10日（木） 5日間

訪問都市：ビクトリア州メルボルン

訪問先（予定）：メルボルン大学、モナシュ大学、ビクトリア州立図書館、
ビクトリア国立博物館、ボイド・コミュニティ・ハブ（サウスバンク公共図書館）、メルボルン・アテネウム図書館（会員制図書館）など

申込期限：2026年6月24日

参加費：575,000円（燃油サーチャージ込み、空港諸税・国内外空港使用料は別）

発着空港：成田空港

最低催行人数：12名

申込金：70,000円

3. 認定研修第2期の助成金について

認定研修の助成金は「丸善 World Library Tour 参加費」をもとに旅行代金の半額として設定する。この旅行代金は同ツアーの参加費（国内空港諸税、国内外空港施設使用料及び燃油サーチャージ等は含まず）として従前より案内している。

今回の豪州図書館研修の旅行代金は575,000円と丸善から連絡があったが、利用航空会社（カンタス航空）は燃油サーチャージを含む金額とのことで、参加費から同経費を控除するにあたり、JALの2026年5月1日から6月30日発券分までの一人1区間片道当たりの日本

発着区間設定額料金表を援用して、燃油サーチャージ 56000 円 X2=112,000 円、旅行代金を 463,000 円とし助成額を 231,500 円とする。なお、本件に関し参加費の範囲に関して委員長あてに照会があり、従前助成案内に助成金の算定根拠である参加費は燃油サーチャージを含んでいないことを説明した。今後も諸情勢により変動の可能性がある燃油サーチャージの取り扱いに関しては予算編成に影響があるため参加費から除外する。

4. 第2期認定研修告知・採否手続き日程

*案内発出日は当初 5/19 の予定であったが、5/20 に変更する。

同日 HP <https://www.jaspul.org/collegium/cat3/2026/> を更新する。

(1) 申請書受付期間：案内状の館内周知期間を考慮して、案内発出日 (5/20) の翌週 5/26 (火) から 6/9 (火) AM までとする。

(2) 申請書受付以降の手続き

申請書受領の通知 (随時、委員長)

6/9 (火) PM 受付順の一覧表を作成、受理者案作成。

6/10 (水) -6/16 (火) AM 委員会審議 (第3回委員会)

委員投票により受理者確定、6/16(火)PM に委員長から受理および不受理通知。

同日丸善に認定研修助成候補者を通知

(3) 研修 (9/6-9/10) 終了確認 (9/11 丸善)、受理者に報告書提出依頼 (9/14 (月))
報告書提期限：2026年11月10日(火) (研修終了後約2ヶ月)

(4) 採否・助成金支給

審議 11/11 (水) ~11/13 (金) AM

通知 11/13 (金) PM

*委員長 (会長校・委員に結果通知、本人に内定連絡、振込先等事務連絡)

11/16 以降 *会長校 (正式通知)

助成金支給 会長校通知以降